

開講科目 夏学期

特論II 超高齢社会の住まい・まちづくり

内 容 超高齢社会に対応した地域社会の物的・社会的な生活環境について、多面的な講義を行う

開 講 日 4/10 - 5/29 毎週火曜 6・7 限 (18:45 - 22:25)

場 所 工学部 14 号館 141 室

キーワード まちづくり 交通・移動 バリアフリー ユニバーサルデザイン 近居 高齢期の住まい 地域施設配置

特論IV 高齢社会のケア・サポート・システム

内 容 要介護状態でも住み慣れた地域で暮らし続けられる医療・介護を中心とした高齢社会におけるケア・サポート・システムについて学ぶ

開 講 日 5/31 - 7/19 毎週木曜 5・6 限 (16:50 - 20:30)

場 所 工学部 8 号館 722 号室

キーワード ケア・サポート・システム 地域包括ケア 認知症ケア 多職種連携 地域アセスメント 在宅医療 訪問看護

特論III 人生100年時代のライフコース論

内 容 人生100年時代の到来にあたり、「生きる」「老いる」「死ぬ」の実態と課題を、心理学、哲学、教育学、社会学の幅広い観点から議論する

開 講 日 4/10 - 7/10 毎週火曜 4 限 (14:55 - 16:40)

場 所 工学部 8 号館 722 号室

キーワード 現象学 エンドオブライフ・ケア 社会関係 格差社会 認知症ケア サクセスフルエイジング 生涯学習

特論VIII 高齢社会の国際比較

内 容 超高齢社会における人口構造・社会構造・社会政策に関して、国際比較の方法と、社会的なアプローチを学ぶ

開 講 日 4/18 - 7/18 毎週水曜 3 限 (13:00 - 14:45)

場 所 文学部法文 2 号館 2 番大教室

キーワード 欧米諸国・東アジア・東南アジアの高齢社会 高齢者ケア・高齢者就労・介護者の国際比較

冬学期の開講予定科目

- 特論I 福祉社会を支える制度体系 (月曜 6 限)
- 特論VI 高齢者法 (金曜 2 限)
- 特論IX 高齢者の食と健康(維持) (火曜 5・6 限)
- 特論X ジェロントロジー (金曜 5・6 限)

受講対象



2018年度

ジェロントロジー特論 開講

高齢社会総合研究学

東京大学では、高齢社会総合研究機構 (IOG) をハブ組織とし、9 研究科・30 専攻が連携して、リーディングプログラム「活力ある超高齢社会を共創するグローバル・リーダー養成プログラム」(GLAFS) を推進しているところです。本プログラムが開講する高齢社会問題に関する分野横断的な大学院講義 (高齢社会総合研究学 概論 I・II、特論 I~X) は、リーディングプログラムのコース生に限らず、東京大学の全学の大学院生が受講できる科目となっております。この問題に関心のある学生諸君は、是非、これらの科目を受講されることをお勧めいたします。

※場所は全て、本郷キャンパス ※各科目の単位数は2単位